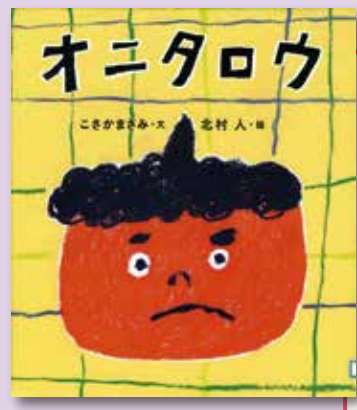


このマークは本の
むずかしさをあらわしています。



オニタロウ
こさかまさみ/文
北村人/絵
福音館書店
ある日、オニのお父さんが、オニタロウのコブンを見にくることになりました。だけど、オニタロウにはコブンなんていません。さて、どうやってコブンを作のでしょうか？



アパートのひとたち
エイナット・ツアルファティ/作
青山南/訳
光村教育図書
わたしがすんでる7階だてのアパートは、どのうちのドアもちょっとずつちがう。かぎがいっぱいついてたり、足跡がべたべたついてたり……。すんでるのはきっとこんな家族!



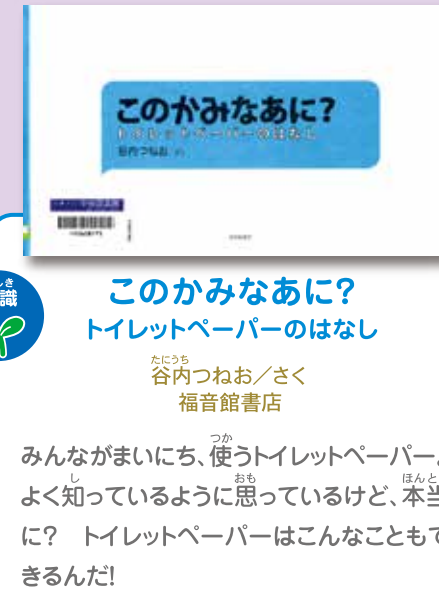
みえないこいぬぼっち
ワンダ・ガガ/作
こみやゆう/訳
好学社
ぼっちは、だれにもみえないこいぬでした。あるひ、二ひきのきょうだいとはなればなれになってしまったぼっちは、カラスにおしえてもらったまほうをためてみると……？



動物たちが教えてくれる海の中のくらし
ドルボフ/著
おし北村人/文
木内達朗/絵
福音館書店
野生動物に小型の記録計をとりつけて、実際の行動データを集めるバイオロギング。調べてみると、動物たちが海の中で生きていくための工夫がみえてきました。



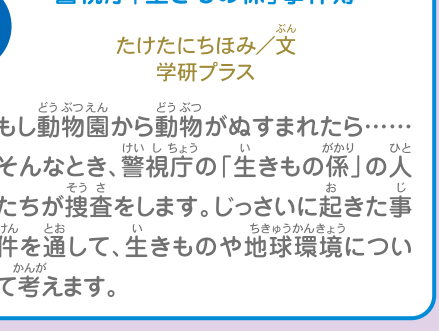
こたつ
あさひともこ/作
福音館書店
おおみそかのいちにち。おせちりょうりのでつだい、おひるごはん、そうじ。こたつのまわりはあわただしいです。いっしょにこたつに入っているきぶんをよんでみてください。



このかみなあに? トイレトペーパーのはなし
たにわかなお/さく
福音館書店
みんながまいにち、使うトイレトペーパー。よく知っているように思っているけど、本当に? トイレトペーパーはこんなことまでできるんだ!



おじいちゃんとの最後の旅
ウルフ・スタルク/作
キティ・クローザー/絵
菱木晃子/訳
徳間書店
おじいちゃんは、きたない言葉ばかり使う面倒くさい入院患者だ。でも、ぼくはおじいちゃんが大好き! だから「クン愉快な」計画を練りあげて、病院を抜け出すことにした。



消えたレッサーパンダを追え! 警視庁「生きもの係」事件簿
たけたにちほみ/文
学研プラス
もし動物園から動物がぬすまれたら……そんなとき、警視庁の「生きもの係」の人たちが捜査をします。じっさいに起きた事件を通して、生きものや地球環境について考えます。



ザザル
みずしげけんじ/作
小学館
ある日ステラのあとをついてきたのは、真っ黒で、ウサギぐらいの大きさのふしぎな生き物。自分の部屋で餓うようになり、ステラは友だちができたよううれしかったが……。



山のうらがわの冒険
みおちづる/作
ひろな/絵
あかね書房
夏休みを過ごすことになったおばあちゃんちは、せんたくは川で、料理はいろりでやる。<つまらない病>に悩んでいる大樹は、神さんに招かれて山の大樹は、神さんに招かれて山の裏側へまよいこんでいく。



クローバーと魔法動物
1 運の悪い女の子
ケイリー・ジョージ/作
久保陽子/訳
スカイエマ/絵
童心社
いつだってツイてない女の子、クローバー。森の中で見つけた魔法動物紹介所でボランティアとして働くことになりましたが、そこは魔力のある動物たちがいるところでした。



ブラックホールの飼い方
ミシェル・クエヴァス/作
杉田七重/訳
小学館
ある日ステラのあとをついてきたのは、真っ黒で、ウサギぐらいの大きさのふしぎな生き物。自分の部屋で餓うようになり、ステラは友だちができたよううれしかったが……。



もしもトイレがなかったら
かたがわけんじ/著
少年写真新聞社
毎日必ず使う場所、トイレ。災害で使えなくなったらどうしたらいい? みんなが安心してできるトイレって? 富士山のトイレはどんなふう? だれにとっても大切なトイレの話。



かじ屋と妖精たち
イギリスの昔話
かじやけんじ/著
岩波書店
日本から地球の裏側くらい遠い国、イギリスの昔話集。有名な「ジャックと豆の木」や妖精たちの出てくる「タム・リン」など、31のドキドキやふしぎを味わおう。



サイコーの通知表
くどしけんじ/著
工藤純子/著
講談社
朝陽、大河、叶希の三人は、三学期のお楽しみ会で、担任の橋本先生に先生の通知表を贈ることを提案しました。どんな通知表ができるかな?



アルマの名前がながいわけ
フアナ・マルティネス・ニール/作
宇野和美/訳
ゴ布林書房
あなたの名前は何ですか? どうして、その名前になったのが知っていますか? アルマの名前のそのわけは……。



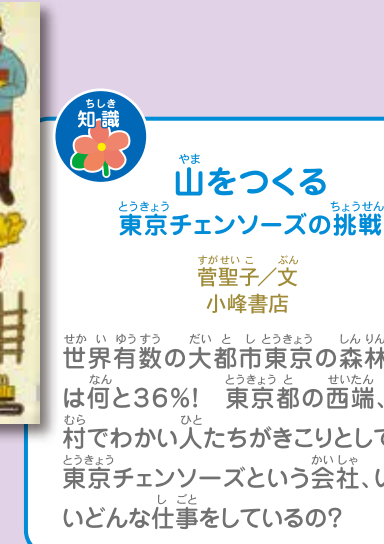
山をつくる
東京チェーンソーズの挑戦
やまけんじ/著
菅聖子/文
小峰書店
世界有数の大都市東京の森林面積は何と36%! 東京都の西端、松原村でわかい人たちがきこりとして働く東京チェーンソーズという会社、いったいどんな仕事をしているの?



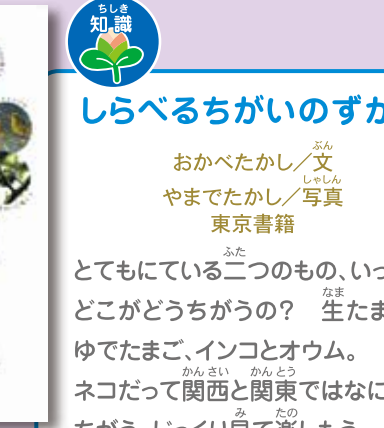
しらべるちがいのずかん
おかべたかし/文
やまだたかし/写真
東京書籍
とてもにている二つのもの、いったいどこがどうちがうの? 生たまごをゆでたまご、インコとオウム。ネコだって関西と関東ではなにかがちがう。じっくり見て楽しもう。



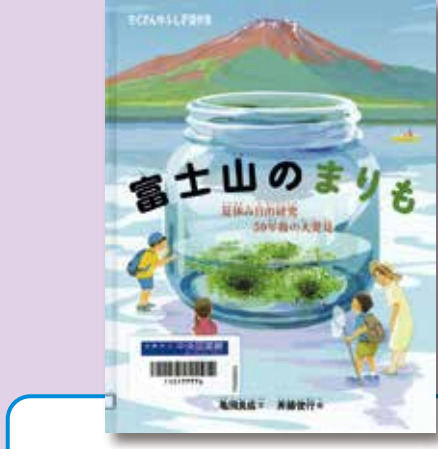
ウミガメ
おかえり、ウミガメ
たかくらけんじ/著
高久至/写真・文
アリス館
屋久島で生まれたアカウミガメは、大人になって生まれた浜に帰ってきて産卵します。くり返されるアカウミガメの「海物語」を美しい写真で紹介しています。



珪藻美術館
ちいさな・ちいさな・ガラスの世界
けいそうじ/著
奥修/文・写真
福音館書店
「珪藻」はガラス質の殻をもつ藻のことで、大きさは0.1ミリにもみえない小さなものです。この珪藻を並べて作る珪藻アートの世界を、作品の写真とともに紹介します。



しらべるちがいのずかん
おかべたかし/文
やまだたかし/写真
東京書籍
とてもにている二つのもの、いったいどこがどうちがうの? 生たまごをゆでたまご、インコとオウム。ネコだって関西と関東ではなにかがちがう。じっくり見て楽しもう。



富士山のまりも
夏休み自由研究50年後の大発見
ふじしけんじ/著
竜田良成/文
斉藤俊行/絵
福音館書店
夏休みの宿題なんてなんの役に立たないって思っていますか? この本は、自由研究が国立科学博物館の役に立ったという、実話です。読んだら宿題をやる気が出るかも?



珪藻美術館
ちいさな・ちいさな・ガラスの世界
けいそうじ/著
奥修/文・写真
福音館書店
「珪藻」はガラス質の殻をもつ藻のことで、大きさは0.1ミリにもみえない小さなものです。この珪藻を並べて作る珪藻アートの世界を、作品の写真とともに紹介します。



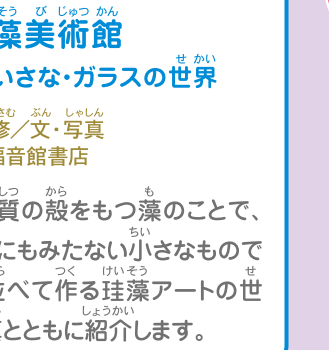
彼方の光
シェリー・ピアソル/作
斎藤倫子/訳
偕成社
1859年、黒人奴隷の少年サムエルは、親がわりのハリソンに連れられ、逃亡の旅に出た。連れれもどそうとする追手におびえながら、自由になるため、北へ、北へ。



あおいの世界
あおいの世界
はなまきまき/著
講談社
クラスで浮いてしまったあおいは「ふつうじゃないと生きづらい」と思い、引越した先のカナダではふつうでいようと決めます。でも、それより大事なことを見つけます。



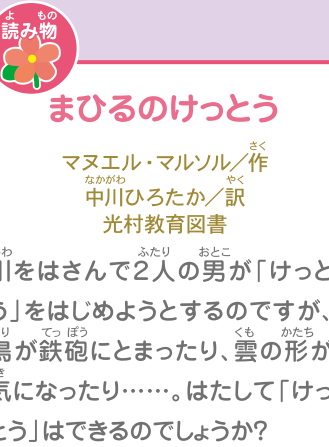
まひるのけっとう
マヌエル・マルソル/作
中川ひろたか/訳
光村教育図書
川をはさんで2人の男が「けっとう」をはじめようとするのですが、鳥が鉄砲にとまったり、雲の形が気になったり……。はたして「けっとう」はできるのでしょうか?



珪藻美術館
ちいさな・ちいさな・ガラスの世界
けいそうじ/著
奥修/文・写真
福音館書店
「珪藻」はガラス質の殻をもつ藻のことで、大きさは0.1ミリにもみえない小さなものです。この珪藻を並べて作る珪藻アートの世界を、作品の写真とともに紹介します。



秘密のノート
ジョー・コットレル/作
杉田七重/訳
小学館
ジェリーはモノマネが得意で、友だちを笑わせるのが好き。体型をからかわれても、ジョークにして笑い飛ばしてみせる。でも、ジェリーの本当の気持ちをみんなは知らない。



まひるのけっとう
マヌエル・マルソル/作
中川ひろたか/訳
光村教育図書
川をはさんで2人の男が「けっとう」をはじめようとするのですが、鳥が鉄砲にとまったり、雲の形が気になったり……。はたして「けっとう」はできるのでしょうか?